

文教こども委視察で極右ヘイト企業＝アパホテルに宿泊する事に絶対に反対する 申し入れ

文教こども常任委員会 委員長 松本京子 殿

2018年10月23日(火) 朝

門真市議 戸田ひさよし (無所属・「革命21」)

- 1：昨日、議会事務局より、「11/5～6の文教こども委行政視察」の日程表を渡されたが、その中で、福井市での宿泊について「アパホテル」を使う事になっている記載を知り驚いた。
- 2：「アパホテル」といえば、添付資料の①②③に端的に示されているように、経営者一族が「南京大虐殺や従軍慰安婦の存在そのもの否定する、歴史偽造の極右ヘイト思想の本を出版し、それを客室に配備し、批判されても撤去せずに居直る」企業であり、
悪名高いヘイト犯罪集団＝「在特会」が化粧直しだけの「日本第一党」に対して、その結成総会にホテル会場をあえて貸し出す「ヘイト右翼支援企業」である。
※2017年1月に南京大虐殺を否定する本を客室に置いている事が外国人観光客からネット発信されて大炎上した時は、本の撤去をしたものの、その後の6月には完全に居直って、あえて「東京オリンピック開催時にも本を撤去しない」と公言して本の客室配置を続けている。
- 3：そういう悪質な極右ヘイト企業のアパホテルに、門真市が宿泊費用などの公金を流す事は絶対に許されない。門真市が「反ヘイト人権施策の先進都市」として著名になっている事を考えれば、アパホテルに議員視察で宿泊するなどは、到底考えられない事である。
- 4：ちなみに門真市では、資料④に示されているように、2016年3月議会の私の本会議一般質問への答弁で、≪社会的モラルや企業モラルに欠ける企業との契約を市がした場合、市が抗議文や抗議運動にさらされ、「門真市」という名前がネットでも全世界的に永続的に汚名を被り、それらの対応を余儀なくされるという「行政的な被害とコスト」を負うという側面からの考察・検討も必要ではないか≫、について、▲「行政的な被害とコスト」を負うような契約にならないよう、▲「不良不適格業者の排除を図るための情報収集等」は、必要と考えている。
▲今後、「不良不適格業者の排除」と「地域貢献を行う業者の育成」等に資する契約制度について調査研究を行い、「品格の高い魅力ある行政の発展に努めて参りたい」と考えている。
・・・と、答弁している。
- 5：アパホテルが「それなりに強い社会的指弾を受けている企業」で、「門真市の反ヘイト人権施策と相容れない企業」である事は明白であり、行政視察においてアパホテルを宿泊先と選定して、そこに宿泊費として市の公金を流す事は、決してあってはならない事である。
- 6：この度の「アパホテル選定」は、「安い費用と利便性でホテルを選ぶ」事に関心が集中する余り、上記の重要観点を「ついうっかり失念してしまった、単純ミス」であろうと思いますが、そういう「失念」への反省は今後の教訓としていくとして、
まずは、★アパホテル宿泊予約を直ちにキャンセルして、別のホテルを予約する事」を求めます。
- 7：「単純な失念ミス」ゆえに「簡単に是正出来る」ものと信じてますが、万一にもアパホテルでの宿泊を強行される場合は、当方は重大な決意を持って行動せざるを得ません。
早急に「アパホテルはキャンセルする」との回答がある事を期待して、明朝は消防議会視察に出発します。

了